



槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話：048-756-0254

FAX：048-758-7483

HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>Mail：iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp

「わかる」とは何か？

校長 小林 成行

いよいよ夏休みまで、あと20日余りとなりました。この1学期を振り返って、どんな反省点がありましたか。また、どんな夏休みを過ごしたいと考えていますか。反省のないところに、前進はないといわれます。

振り返ると共に、1，2年生は1学期の復習と部活動等で大いに頑張っ活動してください。そして、3年生は自分の進路に向かって真剣に取り組んでください。



ところで、親や先生に注意や指導を受けたとき、受けた側はきまって「わかった」という言葉を最後に応える場合が多いと思います。でも指導した側は、「どこまでわかってくれたのやら？」という疑問も同時に抱くときも多いでしょう。この「わかる」という言葉、いくつかの意味がある言葉なのです。辞典には、「判る」「分かる」「解る」という三つの漢字がかかれています。そこで、この違いについて調べてみました。

日本大学の佐藤教授が、内外教育という教育情報誌の中で次のように述べています。

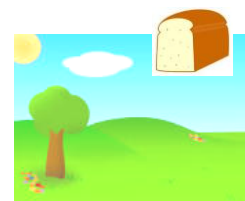
「判る」…… 判るは「判明」の「判」であるから、未知の情報が明らかになることをいう。初対面の人から氏名や出身県などを聞き出せば相手のことが「判る」のである。これは「知る」というレベル。



「分かる」… 分かるは「分別」や「区分」の「分」であるから、違いが分かるということになる。コーヒーを飲んで、豆の違いが認識できる場合が「分かる」である。



「解る」…… 解るは、関係が把握できる。なぜなその答えが「わかる」のは「解る」である。例えば「空飛ぶパンは何か」の答えは「フライパン」である。「空を飛ぶ」と「パン」との間には何ら関係がないようだが、「飛ぶ」が「フライ」だと思い付けば答えられる。「フライパン」を介して、両者の関係が「解る」ことになる。疑問や謎が解けることが、「解る」なのである。



さて、この三つの「わかる」の違い、皆さんは「わかりましたか？（分かる）」また、指導された時や数学の問題がとけた時は、「解る」ですね。このように言葉の持つ意味はいろいろあるのです。日本語って、本当に難しいですね。

